

**岡崎市総合計画説明会及び
岡崎市都市計画マスタープラン地域別説明会（岡崎地域） 議事要旨**

日時	令和２年１月１８日（日）１４：００～１５：００
場所	シビックセンター 体育集会室
参加者	２９名

１ 開会

岡崎市都市計画課 鈴木係長の進行により開会

２ あいさつ

岡崎市都市計画課 新井課長から挨拶

３ 各課説明

次期岡崎市総合計画に関する説明（企画課）

岡崎市都市計画マスタープラン（地域別構想まで）に関する説明（都市計画課）

４ 質疑応答

質問者 １	・上水について、歯の健康を維持するための薬品を加えたり、岡崎市の水のおいしさを全国と比較したりするなど、何か取り組みを行っているのか。 - 下水・河川について、近年、温暖化が進んでおり、集中豪雨による洪水などの被害が心配されているが、想定外の大規模災害に備えた整備等は検討しているのか。
岡崎市	・上水については、現在、具体的な取り組みはない。鳥川の水は名水百選に選ばれているなど、上水の水質は、よいと認識している。 - 想定外の大規模災害については、ハード対策では限界があるため、自分の身を守るための準備を市民と行政が協働し、被害を最低限に抑えるまちづくりを目指す必要があると考えている。
質問者 ２	・岡崎市第７次総合計画の計画期間は３０年となっているが、３０年前に第６次総合計画を策定していたのか。また、策定されているのであれば第６次総合計画からどのようなことが実現できたのか。
岡崎市	・平成２０年度に、平成３２年度までの１２年間を計画期間とした第６次総合計画を策定した。第７次総合計画の計画期間を３０年間としている理由は、岡崎市の将来の人口推計をみると、３０年後も現在と同程度の人口と想定されているが、その間に人口増加・減少の期間があることから、３０年先の将来を見据え計画を策定する必要があると判断したためである。また、第６次総合計画の進捗については、第７次総合計画を策定するにあたり、施策・事業の進捗状況について確認している。

質問者 2 岡崎市	・計画の進捗を定量的に把握するための指標等をつくるのか。 ・定量的な指標を示すことは難しいが、未来投資計画及び個別計画において、事業の成果を評価するための参考指標を示す予定である。 市としては、市民の満足度を最も重要な指標と考えており、総合的な観点から岡崎市に住んでいて良かったと思えるようなまちづくりを目指している。
質問者 2 岡崎市	・市民の満足度を把握するためのアンケートなどの調査は実施しているのか。 ・3年に1度を目安に、無作為に抽出した市民約5,000人を対象に市民意識調査を実施しており、この調査では地域別や男女別等に分けて市民意向を把握することができる。
質問者 2	・施策や事業の実施により、10年後にはどうなっているのかを具体的に示していただきたい。
質問者 3	・地域ごとに個別のまちづくりを行うようにみえるが、地域間の連携なども含めた市全体を対象とした一体的なまちづくりは行わないのか。コンパクトシティの事例として、富山市が有名であるが、岡崎市でもそのようなまちづくりを目指すのか。
岡崎市	・各地域にある鉄道駅や主要バス停などの周辺を拠点として位置付け、これらの拠点を鉄道やバスで繋ぐことにより、ネットワーク化や拠点への都市機能の緩やかな誘導などを図るよう将来都市構造で目指している。
質問者 3	・現在、岡崎駅や東岡崎駅などの都心部に向かう道路において交通渋滞等が発生しているが、施策・事業の実施により円滑に行き来できるような交通状況となるのか。実現が難しいのであれば、地域ごとに個別に生活利便性を高めるまちづくりを行うことも考えられるのではないか。
岡崎市	・立地適正化計画では市内各所の拠点に、日常生活に必要な生活利便施設等の都市機能の誘導を図ることとしている。また、広域的な観点では、各拠点が相互に連携し、中山間地域においても、今後も住み続けられるように土地利用の誘導を図っていく。
質問者 4	・都市像 4 の目標 1 に観光まちづくりの推進とあるが、岡崎地域においても、何か施策・事業を実施するのか。また、岡崎城などがある中心部には人が集まるが郊外には人が流れてこないため、観光にも配慮した交通ネットワークの整備を検討する必要がある。
岡崎市	・交通ネットワーク等の整備の中で、観光にも配慮した表現を盛り込めるか検討する。また、岡崎地域においては、南公園など地域の魅力向上による地域内外からの交流機会の創出を目標として掲げている。
質問者 5	・環境問題について、防災だけでなく地球温暖化に対する視点もより明確に記載していただきたい。
岡崎市	・地球温暖化などの広域的な課題について、都市計画マスタープランにおいてどの程度記載できるか検討する。
質問者 6	・岡崎市は自殺者数が多く、その対策も踏まえた計画が必要である。

岡崎市

- ・自殺問題や子育て問題等については、総合計画の個別計画において、今後、計画を検討する。また、計画の検討にあたり、住民説明会やパブリックコメント等を実施するため、その際に改めて意見をいただきたい。

5 閉会のあいさつ

岡崎市企画課 岡田課長から挨拶

以上